

# あかまつ

豊岡小学校

校長室だより NO.17

R2. 6. 24

## プール清掃 がんばりました！

15日(月)5時間目から、3年生が男女更衣室とトイレ、4年生が小プール、5・6年生が大プールを分担して掃除しました。

朝方までの雨も止み、やや強い日差しの下、子どもたちと職員と一緒に汗まみれになりながら、プールの底にたまった落ち葉や泥、更衣室等の汚れを掃除しました。プールの底にたまった水や泥ですべりやすく、何度も転んでしまう子どももいましたが、大きな事故やケガもなく、無事に作業を終えることができました。

プール清掃は大変な作業ですが、子どもたちのがんばりのおかげで、短時間で、とてもきれいになりました。素晴らしい働きぶりでした。

既にプールは、きれいな水で満水の状態ですが、地下水を使用しているため、しばらくは太陽光等で冷たい水を暖め、浄化槽の検査や試運転、水質検査等を経て、作業が順調に進めば、来週から、プール授業を始められそうです。

なお、プールの更衣室の床がセメント張りなのですが、子どもたちが気持ちよく着替えができるようにと、(株)菅原建装さんから床に敷くマットを寄贈していただきました。プール開きに合わせ、床に敷かせていただきます。本当に、ありがとうございます！



【↑ 今の更衣室の床の状態です  
↑  
【いただいた水切りユニット 30枚×2箱】



【小プール清掃の様子】



【大プールの清掃の様子】

## 6年生の「総合的な学習の時間」

17日(水)4時間目、6年生が「総合的な学習の時間」の学習を進めるために、学校の近くのお家にアンケート用紙を配りに出かけました。

6年生は、「豊川小学校と統合した後、豊岡小学校の校舎をどう活用したらよいか」を自分たちで考え、できれば大仙市の関係する職員の方々に活用案を提案したいと考えています。

自分たちが6年間過ごした校舎が、何も活用されずにどんどん古びていく姿を見なくてもいいように。そして、校舎を活用して地区が活性化される姿を目指して、学習に取り組んでいます。

学校の近くのお家以外にも、自分たちの家の近くの方にもアンケートへの協力をお願いしているようです。どのような案が出てくるのか楽しみです。そして、その案が実現され、豊岡地区が元気になれば…そんな期待をしながら、子どもたちの活動を見守っていきたいものです。何かありましたら、ご協力、よろしくお願いします。



【アンケートへの協力、お願いします】  
快く引き受けていただきました。ありがとうございます。

## コスモスプロジェクト

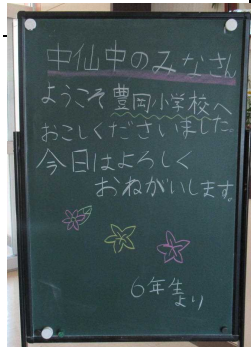
本来であれば、5月26日（火）に6年生が中仙中学校に行き、中仙小学校・清水小学校・豊川小学校の6年生と一緒に「コスモス集会」に参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行くことができませんでした。

そこで19日（金）がんばりタイム。中仙中学校の生徒会執行部の生徒と担当の先生が本校に来て（校長先生も来ていただきました）、6年生に「コスモスプロジェクト」の説明をしてくださいました。来てくれた執行部の二人は、中学校 年生の さんと 年生の さんです。二人とも、本校の卒業生です。

「コスモスプロジェクト」とは、「中仙地域を明るくするための中仙中生の地域貢献活動」のことであり、次のような活動を行っていました。

1. IDD活動（IDD:いつでも、どこでも、だれにでも）
  - ①あいさつ ②JRC活動
2. 秋桜（コスモス）の里づくり
  - ①小・中学校を「秋桜の里」の拠点に！
  - ②小・中学校から秋桜（コスモス）を発信！
3. 地域とつながる活動
  - ①桜守活動 ②中仙地区の祭りの継承
  - ③クリーンアップ ④茶道体験
  - ⑤命を守る活動

説明を聞いた後、クイズに答え、中学生からコスモスの種（全校児童分）をいただきました。そして、中学生に、勉強や学校生活などのいろいろな質問をして、中学校生活への理解を深め、進学への期待を高めました。説明に来てくれた、 さん、 さん。



【お出迎えの看板】



【説明の様子 楽しい一時でもありました！】

ありがとうございました。これからも、中学校生活をがんばってください！

## 菜の花タイム

22日（月）3・4時間目、4年生が体育館や階段等を使って、バリアフリー体験授業「菜の花タイム」を行いました。これは、「バリアフリー」についての話を聞いたり疑似体験をしたりする活動を通して、ハンディキャップのある生活について考え、今後のバリアフリー社会について考えを深めることを目的としています。

この日は、大仙市社会福祉協議会から2名、地域の民生委員（見守りボランティア）の方が6名来てくれました。

最初に、バリアフリー（壁や障害をとりのぞく）についてのお話を聞き、今まで勉強してきたことの理解等を深めました。その後、2班に分かれて「視覚不自由体験」「車いす体験」「高齢者疑似体験」をしました。特に視覚不自由体験は、白杖をふって点字ブロックや階段を確認しながら移動すること、床に落ちているペンを確認して拾う体験などが大変そうでした。付き添ってくれる友だちがいなかったら…その大変さが身にしみて感じられたようでした。

今日の学習や体験で感じたこと・考えたことを大切にして、これからの生活の中で、様々な行動に生かしていくことができれば素晴らしいですね。がんばってほしいです。



【バリアフリーのお話】



【車いす体験】



【視覚不自由体験】



【高齢者疑似体験】



【まとめの時間 全員が感想発表をしました】